

【2004.9.14（火）中日新聞（朝）】

## 市立病院のあり方は

- 経営改善推進委員会 有識者集い初会合 -

名古屋市立病院の経営改善策を外部の有識者が話し合う「市立病院経営改善推進委員会」が発足し13日、初会合が市役所であった。経営責任を明確にするため、病院組織を一般行政組織から切り離し、企業体として独立させるべきかどうかなどを検討、年度内に市へ報告書を提出する。

有識者は民間病院の院長ら4人。委員長には、公認会計士の長隆氏が選ばれた。

市立病院は現在、東市民病院など5カ所。近年の診療報酬の引き下げなどによって収入は減り、2002年度は約4億8000万円の赤字を計上している。

病院組織の独立は、既に愛知県や、仙台、広島、北九州の各市などが実施している。交通局のように、市長とは別に選任の管理者を設置できる。独自の給与や勤務時間を定めることができるほか、職員の配置などの組織運営も、より柔軟にできるという。

このほか、委員会は、患者数の増加や経費節減による増収策についても検討する。

【2004.9.14（火）読売新聞（朝）】

## 市立病院経営改善推進委員会が初会合

市立病院経営改善推進委員会の初会合が13日、市役所で開かれた。

市立病院の効率的な経営をどう進めるか、民間病院経営者や大学教授ら外部の有識者らに意見を求めるのが目的。

委員長には、総務省地方公営企業アドバイザーで税理士、公認会計士の長隆氏が就任した。当面、来年3月までに、経営健全化の方向について意見をまとめる。

【2004.9.14（火）毎日新聞（朝）】

## 名古屋市立病院経営改善委員会開く

- 年度中に改善策 -

第1回名古屋市立病院経営改善推進委員会が13日、同市役所で開かれた。赤字体質の経営を立て直し、市立病院整備計画へスムーズに移行させるのが狙い。委員は病院関係者や経済学者など4人で、委員長に長隆公認会計士を選出した。今年度中に経営改善策をまとめることにしている。

5つある市民病院の経営は、02年に4億8825万円の赤字となり、03年度も赤字が確実視されている。不良債務も02年度末で約12億円残っている。

同市は、2010年建設予定の西部医療センターを中心にした再編整備計画を打ち出しており、その整備までに経営を立て直したい考え。委員会ではこれに合わせ、現在は一部しか適用していない地方公営企業法の全部適用も検討する。全部適用とすると、専任特別職（管理者）を置くことができ、現在の市長部局から独立することになる。

## 第1回 名古屋市立病院経営改善推進委員会

平成16年9月13日(月)午前10時～  
西庁舎12階 第17会議室

### 議 題

1. 市立病院の概要と経営状況
  - ・市立病院の概要
  - ・市立病院の経営状況
  - ・累積欠損金等の状況
  - ・一般会計補助金の推移(経営費補助金)
  - ・他都市の病院事業の経営状況
2. 市立病院整備基本計画の概要
3. 市立病院における経営改善の取り組み状況
4. 地方公営企業法の全部適用について

### 名古屋市立病院経営改善推進委員会委員

氏 名	所 属
縮埜 春夫 はるお ちぢ	トヨタ記念病院病院長
後 千代 ちよ ちよ	東邦学園大学経営学部助教授 名古屋市行政評価委員
長 隆 たかし なが	東日本税理士法人代表社員(税理士・公認会計士) 総務省地方公営企業経営アドバイザー
永井 肇 はしめ ながい	総合上飯田第一病院名誉院長 名古屋市市立大学名誉教授

(五十音順)

委員長